

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	実臨床における再発・難治多発性骨髄腫に対する治療選択の検討
	研究対象者	2012 年 04 月から 2023 年 03 月の間に多発性骨髄腫と診断された患者さんのうち、その後神奈川県立がんセンターで再発後治療を受けられた方
	研究目的	本研究は当院の実臨床で再発・難治多発性骨髄腫の診療を受けた患者を後方視的に検討し、患者背景・疾患因子・治療経過・予後のデータを解析することで、各治療レジメンを選択された患者群同士を比較することによりそれぞれの選択された背景及び予後因子を抽出検討することを目的とします。本研究により、今後の診療における治療選択の助けとなることが期待されます。
	研究方法	統合データベースより対象となる患者を抽出し、データベース及び診療録から患者背景因子（年齢、性別、既往歴、採血データ等）、疾患因子（病型、画像検査、骨髄検査等）、予後情報（診断日、治療開始日、治療内容、再発日、転帰など）を収集します。各治療群別にそれぞれの因子を比較し、統計学的解析も含め、各群の特徴を把握します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2024 年 4 月 30 日～西暦 2026 年 12 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	[X]総長が研究実施を許可した日 []西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 []病理検体(具体的に記載: _____)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載: _____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[]生年月日、[X]性別、[X]既往歴、[X]併存疾患、[]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[X]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[]ゲノムデータ、[]看護記録、[]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 血液・腫瘍内科 高橋 寛行
	共同研究機関および責任者	なし

	その他の機関	なし
	外国へ提供する場合	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科 高橋 寛行 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2 Tel: 045-520-2222 利用停止のお申し出は 2024 年 07 月 31 日までにお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	